

令和3年度のご寄附はこのような事業に活用させていただきました。

(1) 松原公園津波避難複合施設整備

全国初の海のまち安全創出エリア・津波災害特別警戒区域（オレンジゾーン）を指定した土肥地区において、地域の特徴を活かし、暮らしや観光業をはじめとする産業を維持しながらも、災害リスクからの安全・安心を確保していくために松原公園内に防災機能と観光機能を備えた津波避難複合施設を整備しています。



(2) 東京2020レガシー創出事業

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機とし、市民と来訪者が自転車を利用する自転車を軸としたまちづくりを進めました。東京2020大会をきっかけにした成果を未来へつなげるため、自転車（サイクリング）文化が根付くよう、開催会場となった伊豆ベロドロームや伊豆MTBコースの試走体験を実施しました。

(3) 学校給食に地元栽培米を提供する事業

伊豆市特別栽培米は様々な基準をクリアした安心・安全で質が高くおいしいお米です。市内の子どもたちに、地元農家への感謝の気持ちを育んでもらうこと、地元の食材で健やかに成長してもらうことを目的とし、学校給食へ地元栽培米を提供する事業を行いました。



(4) 日本で唯一の15インチゲージの鉄道を、再び走らせたい！

伊豆市修善寺虹の郷・ロムニー鉄道復活プロジェクト



ガバメント型クラウドファンディング(GCF)を行い、全国から虹の郷ロムニー鉄道復活プロジェクトに対して支援を仰ぎ、10,645,230円のご寄附をいただきました。温かいご支援のおかげで、2022年3月5日（土）に、ロムニー鉄道は再び走り出しました。また、当プロジェクトにご寄附いただいた皆さまのお名前を掲載した銘版も虹の郷内ロムニー駅近くに設置しました。

ご寄附いただいたふるさと納税は、こちらでご紹介させていただいた事業以外にも、安心・安全なまちづくりに関する事業や歴史文化を活用する事業、未来を担う子どもたちを応援する事業などに活用させていただきました。